



10月  
5日

## 育児の疑問や不安を解消！「子育てトーク」

子育て支援センター「おひさま」で、子育て支援「ほっと」が企画する「子育てトーク」が開催されました。

今回お招きした元大垣女子短期大学客員教授の古宮山昭子先生は、38年に渡り保育園にお勤めされた経験などから、子どもとの向き合い方に重点を置いてお話しされました。

参加者は「家庭での自分の姿を見て子どもが育つという話を聞き、自分の姿を見直してみようと思った」と感想を話されました。



10月  
2日・16日

## 練習の成果を！ 運動会開催



町内の小学校では10月2日に、幼稚園では16日に運動会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学年で競技時間を区切り、保護者の観覧も各家庭1名に限定。いつもの運動会とは違った形ではありますが、児童は今までの練習の成果を精いっぱい出し切りました。

神戸小学校では、赤435点・白430点の5点差となる接戦を制して赤組が優勝。団長が優勝旗を受け取ると、会場は大きな拍手で包まれました。

10月  
8日

## 奉仕活動 公共施設の壁・床を補修

(一社)日本塗装工業会岐阜県支部西濃部会による社会奉仕活動として、公共施設の塗装の補修作業が実施されました。この活動は今年で18回目。例年行っていた落書き消しは該当箇所がなく、神戸幼稚園の入口門近くの壁面と、南平野小学校の渡り廊下の塗り直しが行われました。

同会に所属する(有)光塗装の西川社長は「ここ数年は幸い、施設への落書きが減っています。子どもたちや保護者の方、先生方に気持ちよく使っていただくと嬉しいです」と話されました。



10月  
初旬～

## ばら公園で秋バラが見頃に！

秋に咲くバラは、春に咲くものと比べて花数は少ないものの色が濃く、香りも強くなると言われており、春に次いで見頃の時期とされています。

ばら公園いこいの広場では、10月初旬から秋バラが見頃を迎え、訪れる人を楽しませていました。写真撮影に訪れた方は「一輪ごとで見ると、この時期のバラが色味もきれいで見ごたえがある」と話されました。



10月  
9～8日

## ぎふワールド・ローズガーデン 町のバラが花を添えました！

1996年のオープン以来、多くの人に親しまれてきた花フェスタ記念公園(可児市)が、「ぎふワールド・ローズガーデン」に改称しました。

リニューアル初日・2日目には、各日の来園者先着200名に神戸町バラ生産組合が栽培した切りバラを配布。また、町のマスコットキャラクター「ばら菜」のグッズや、「低糖キッチン源喜」さんのバラに因んだスイーツ販売するブースも出店。リニューアルに花を添えました。



10月  
16日

## 神戸かるたの場所を訪ねて 性顕寺を散策

神戸町観光ボランティアガイドの会が、同会が製作した「神戸かるた」に描かれた場所を散策するフリー散策ツアーを開催し、21名が参加しました。

今回訪れたのは、「れ」の札で「歴史を語る性顕寺境内の水防跡」と取り上げられた性顕寺(末守)。境内の竹林に、約500年前に水害に備えて築かれた水防の跡が残されています。

参加者はガイドの説明に耳を傾けながら、かつての水害との戦いの歴史に思いを馳せました。

